

アルパイン登竜門の人気ルート

谷川岳 一ノ倉沢 南稜

事前情報ではルート上に雪のブロックがあり、稜線を歩くにはアイゼン・ピッケルが必要だという。それを受けて、南稜と中央カンテに分かれて登って国境稜線に抜ける予定を、全員で南稜を登って懸垂下降、に変更した。

5月30日（木）：快晴

まずはこの記録を書くにあたり、「ノー残置。マイギア！」という副題で書きなさい、とのリーダーからの指令があった件からお話させていただく。大先輩である飯田さんと大田原さん、このお二人のスリングやヌンチャクが纏うダークブラウン調カラーが、一ノ倉南稜で悠久の時を過ごしている諸残置物と見紛うほどに溶け込むのである。回収しないヌンチャクなどないのは分かっているが・・・。

「・・・大田原さん、これ残置でしたかね？」

「っ！！！」（←大田原さんが3cmぐらい浮いたように思う）

「飯田さん、これはさすがに残置ですよね？」

「オレのだよ！マイギア！！」

以降、これ残置じゃないからね、マイギアだから、と念押しされながら登ったのであった。閑話休題。

一ノ倉沢出合から南稜へ向けてアプローチを開始したのは朝7時。今日1日の快晴を約束するかのように、雲ひとつない青い空。首の後ろに日焼け止めをたっぷり塗った。

テールリッジまで雪渓が多く残っていて、アプローチは容易だった。半年前にドローン撮影の練習で似た角度の写真を取ったので参考まで。12月上旬時点では、岩に雪がついているが、沢は完全に露出しているという、真逆の状態だった。

テールリッジに取り付いてから、最後尾を歩いていた飯田さんが随分ゆっくり登ってくるなと思っていたら、コシアブラを発見していた。一ノ倉でも山菜。さすがである。収穫は帰りのお楽しみとした。

【日程】

2019年5月30日（木）

【メンバー】

飯田（L）、大田原、福永、松本、本多（由）

【グレード】

Ⅱ～Ⅴ級

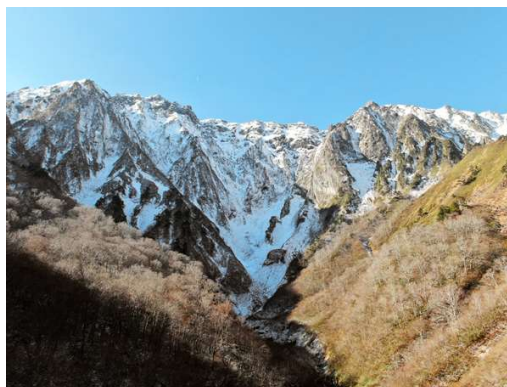
【地形図】

谷川岳

【記】本多（由）



雪渓の上をアプローチ



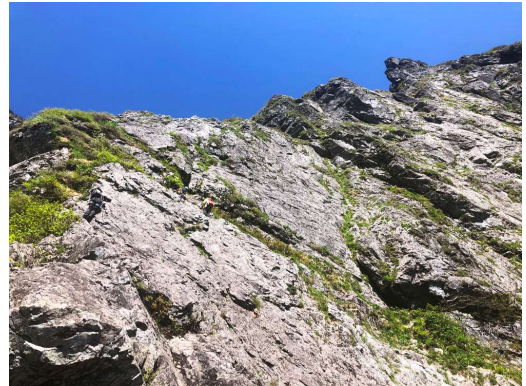
12月上旬の様子



この日は平日にも関わらず、先行パーティが何組かいた。中央稜取り付きあたりで追いついて言葉を交わした3人組は、ガイド付き登山で中央稜を登るとのことだった。南稜にも先行パーティが1組いた。あとで話を聞くと、やはりガイド登山で、夏にスイスのマッターホルンに登るためのトレーニングをしていたとのこと。

南稜テラスで先行パーティが登っていくのを待ちながら身支度をし、チェーンスパイク等の登攀に不用品物はテラスにデポした。5人でグーパーをしてチーム分け。飯田～福永～松本組と、大田原～本多組に決まった。全7ピッチを各パーティ内で交互にリードをする「つるべ式」で登った。

福永さんのリードから登攀が始まった。福永さんは初めての本チャンだというが、気持ち良さそうにスイスイと高度を上げて行った。途中(4ピッチ目だったか)、馬の背リッジ下部で、馬の「背」ではなく馬の「脇腹」を通るハプニングがあるも、沢やだから岩よりも草付き(脇腹寄り)に引かれていくのだろう、という松本さんの解説に、ウマイこと言うな、と納得した。



名ルートを快晴の平日に登る幸せ

印象的だったのは、5ピッチ目をリードしていた大田原さんが、終了点らしき場所に到達してもなお「ロープ残り何メートルですか？」と聞くので、「10以下！」と私が叫ぶと、「わかりました～」と言って、そのまま数メートル先の次のアンカーまで登っていったこと。10以下という曖昧な数字でも登れる、こういう男気を見習いたい。また、このとき大田原さんが延長して登ったことにより、最後の7ピッチ目20mV級をどちらがリードするか譲り合っていた件に決着がついた。次の6ピッチ目30mIV級のクラックが本多になり、7ピッチ目は必然的に大田原さんに。大田原さんは「ロープは50mあるから、6&7ピッチ繋げて行けますよ」と耳より情報をくれたのだが、丁重にお断りした。

また、登攀中、飯田さんが何度か繰り出した特殊ムーブがあった。「長い足！」と大きな声で言いながら、見せつけるように足を伸ばして、離れた岩に乗り込むのである。毎回、女性陣の間で小ブーイングが起きていた。

4回の懸垂下降を終えて南稜テラスに戻り、デポした品を回収しつつ一息ついていると、福永さんが「この場所で聞きたい曲があるの」と言ってスマホを取り出した。スピーカーから流れた軽快な音楽は、谷川小唄だ。「行くぞ谷川 ちょいと一ノ倉 トコズンドコズンドコ〜♪」。その後しばらく福永さんがズンドコズンドコ歌っていて、怖いクライムダウン中の明るいBGMになって、気が紛れてありがたかった。テールリッジ内で飯田さんが見つけていたコシアブラを収穫して雪溪に降り、チェーンスパイクをつけて出合まで下山した。

[行程]

一ノ倉沢出合 07:00～南稜テラス 08:30～1ピッチ目開始 08:50～最終ピッチ終了点全員到達 12:30 (全7ピッチ)～懸垂開始 12:50～南稜テラス 14:30～一ノ倉沢出合 16:00